

理学療法士

スキルアップセミナー

(全4回)

IV 足部から考える

歩行機能の再構築

講師

唐澤 幹男 トータルボディメイクつくば 代表

日時

2018年12月22日(土)

13:30~16:30

場所

植草学園大学/短期大学

小倉キャンパス

千葉県若葉区小倉町1639番3

千葉都市モルール 千城台北駅より徒歩10分



全身には成人において206個の骨があり、足部は腓骨と脛骨、足根骨7個、中足骨5個、指骨14個、計28個からなり、両方で56個の骨からなっています。足部には全身の1/4の骨があり、歩行時には足部が唯一床反力を捉え、全身に力を波及させています。足部の形の変化は床反力を変え、上位の関節に影響を大きく与え、運動連鎖や平衡反応を引き出します。そのため歩行や日常生活での反応の積み重ねが姿勢や動作に影響を及ぼし、局所的なメカニカルストレスを生み出すことが考えられ、特にスポーツ傷害の多くは小さなメカニカルストレスの積み重ねる運動パターンが原因で障害を発生させると考えられています。

当日は足部・足関節の機能を丁寧に紐解き、歩行につなげていきます。機能解剖・感覚・バイオメカニクスから歩行を考え、歩行に足りない要素を足部から学んでいきましょう。

受講料(前払) 6500円

植草学園卒業生の方は
申込時にお申し出ください